

丹後「子育て」サポート協議会アンケート(社会教育委員)

1 目的

丹後地域の子ども達が、それぞれもっている力を十分発揮しながら成長し、自立できる環境づくりの推進に資するため、人的環境である大人を対象にアンケートを実施する。

2 調査対象

丹後教育局管内の各市町社会教育委員

<参考> 「社会教育委員」について

1 職務

職務は、社会教育法(第17条)において、三大別される。

(1)教育委員会に助言する。

ア 社会教育に関する諸計画の立案

イ 教育委員会の諮問に応じる

ウ 必要な調査研究

(2)教育委員会の会議に出席して意見を述べる。

(3)青少年教育に関する助言と指導

教育委員会から要請・委嘱された特定事項とする。

2 役割

社会教育委員の役割は職務を遂行することにある。

しかし、その役割は、社会教育関連の法や仕組みの変化とともに変化してきた。

(例)平成29年4月学校運営協議会(コミュニティスクール)の設置の努力義務、地域学校協働活動の実施体制の整備措置等の観点から社会教育法等の関連法が改正

⇒社会教育委員と地域学校協働活動推進員の関連が強まる。

⇒社会教育委員に対する学校支援、学校との関連・協働等の推進役としての期待が高まる。

3 特徴

合議体としてのみならず個々の社会教育委員が教育委員会に助言することができる。

(社会教育委員の「独任制」と言われる。)

出典1:二訂「生涯学習概論ハンドブック」平成30年3月発行

発行:国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

出典2:改訂版「社会教育委員のためのQ&A」企画編集:全国社会教育委員連合

4 実施期間

令和5年6月13日(火)から7月31日(月)まで

5 回答者数・回答率

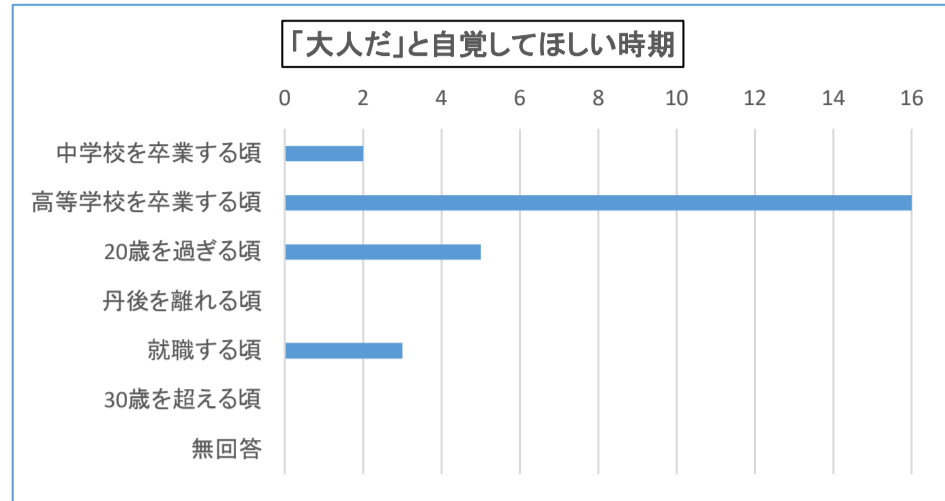
対象者数	回答者数	回答率
42人	26人	62%

*各項目の回答率は端数処理の関係上、100%にならない場合がある。

1 あなた自身について、お答えください。

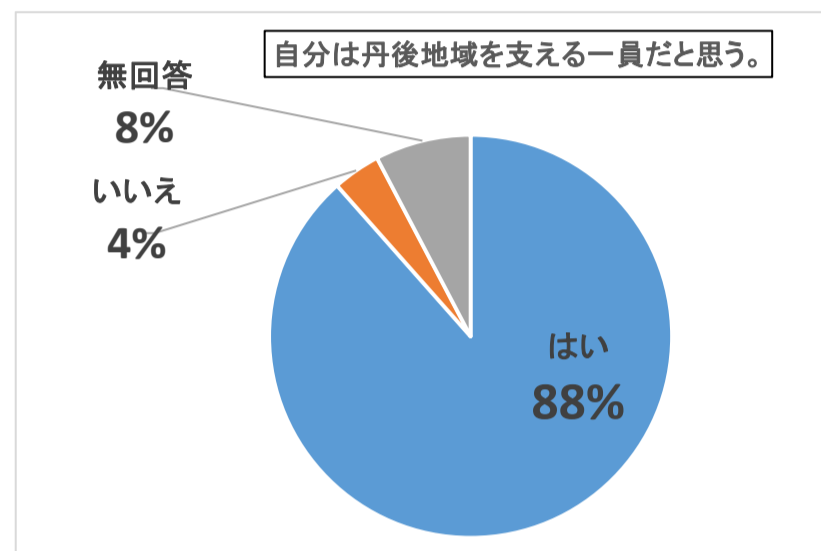
(1) 丹後で育つ子ども達に「大人だ」と自覚してほしい時期はいつ頃ですか。

		人数	割合
1	中学校を卒業する頃	2	8%
2	高等学校を卒業する頃	16	62%
3	20歳を過ぎる頃	5	19%
4	丹後を離れる頃	0	0%
5	就職する頃	3	12%
6	30歳を超える頃	0	0%
7	無回答	0	0%



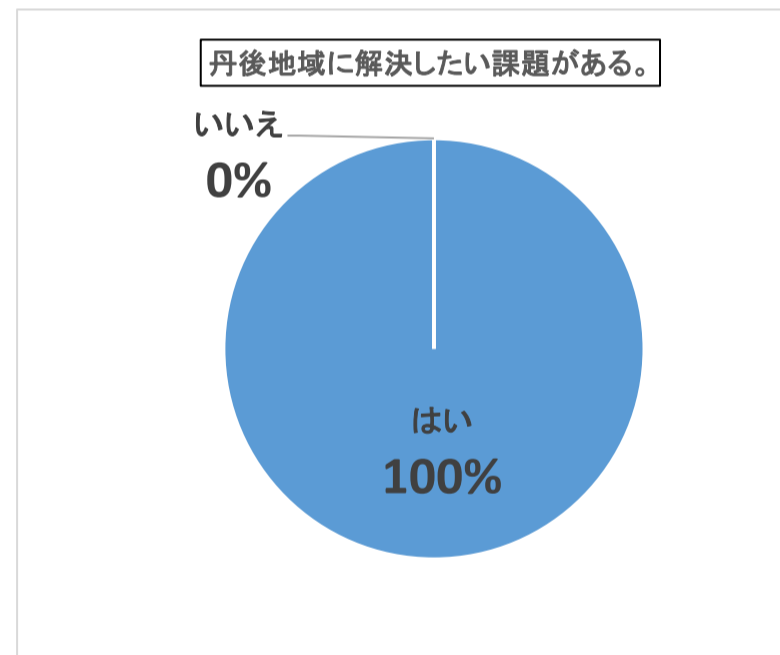
(2) 自分は丹後地域を支える一員だと思う。

		人数	割合
1	はい	23	88%
2	いいえ	1	4%
3	無回答	2	8%



(3) 丹後地域に解決したい課題がある。

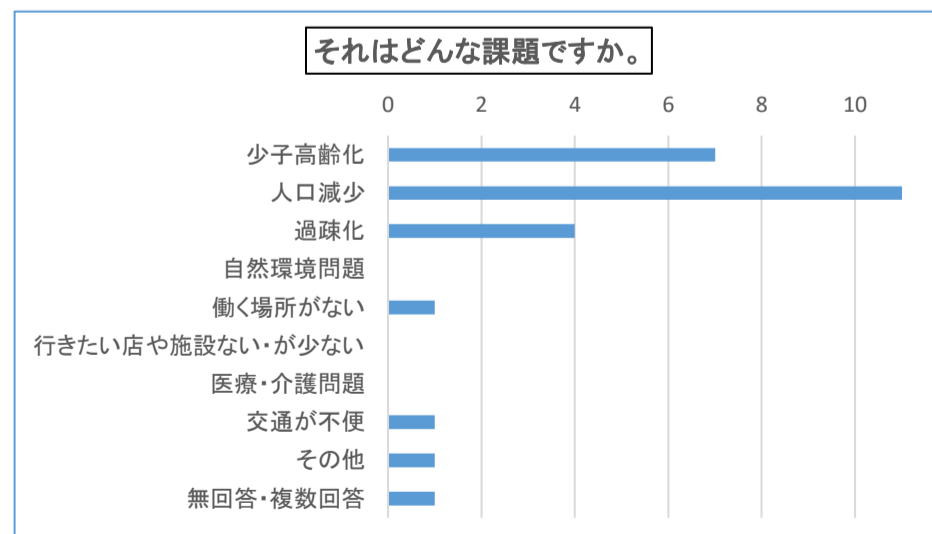
		人数	割合
1	はい	26	100%
2	いいえ	0	0%



※(3)で「はい」と答えた人だけお答えください。

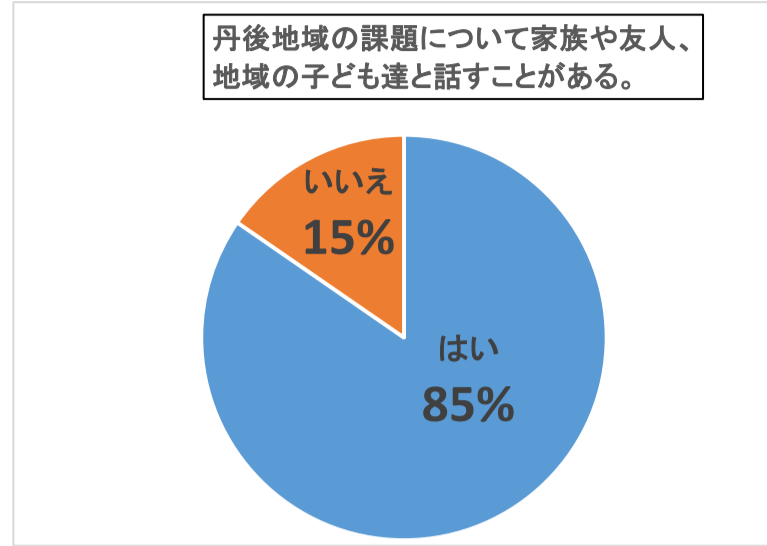
(4) それはどんな課題ですか。(最も大きいと思う課題を1つ選んでください。)

		人数	割合
1	少子高齢化	7	27%
2	人口減少	11	42%
3	過疎化	4	15%
4	自然環境問題	0	0%
5	働く場所がない	1	4%
6	行きたい店や施設ない・が少ない	0	0%
7	医療・介護問題	0	0%
8	交通が不便	1	4%
9	その他	1	4%
10	無回答・複数回答	1	4%



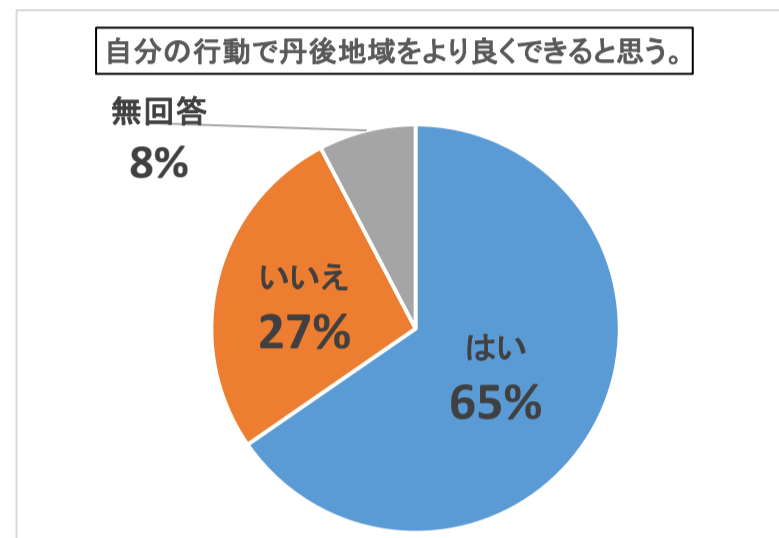
(5) 丹後地域の課題について、家族や友人、地域の子ども達と話ことがある。

		人数	割合
1	はい	22	85%
2	いいえ	4	15%



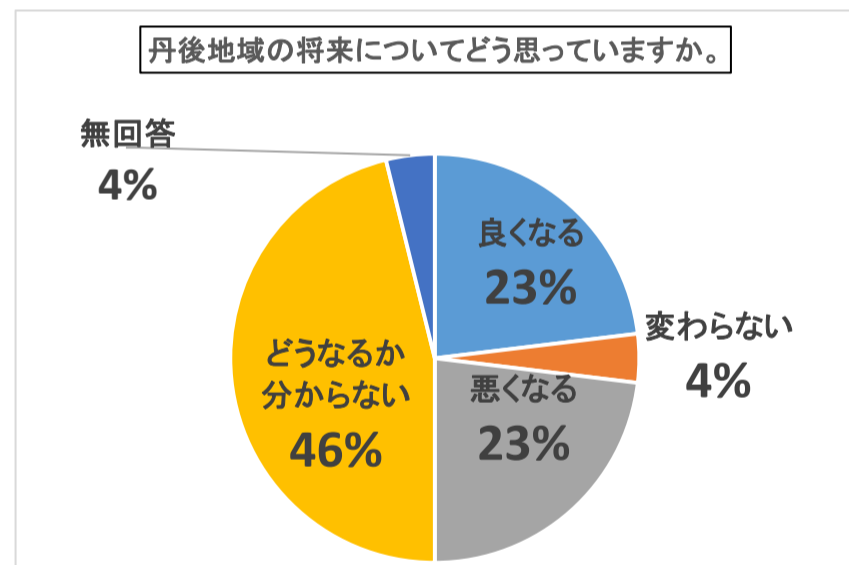
(6) 自分の行動で丹後地域をより良くできると思う。

		人数	割合
1	はい	17	65%
2	いいえ	7	27%
3	無回答	2	8%



2 丹後地域の将来についてどう思っていますか。

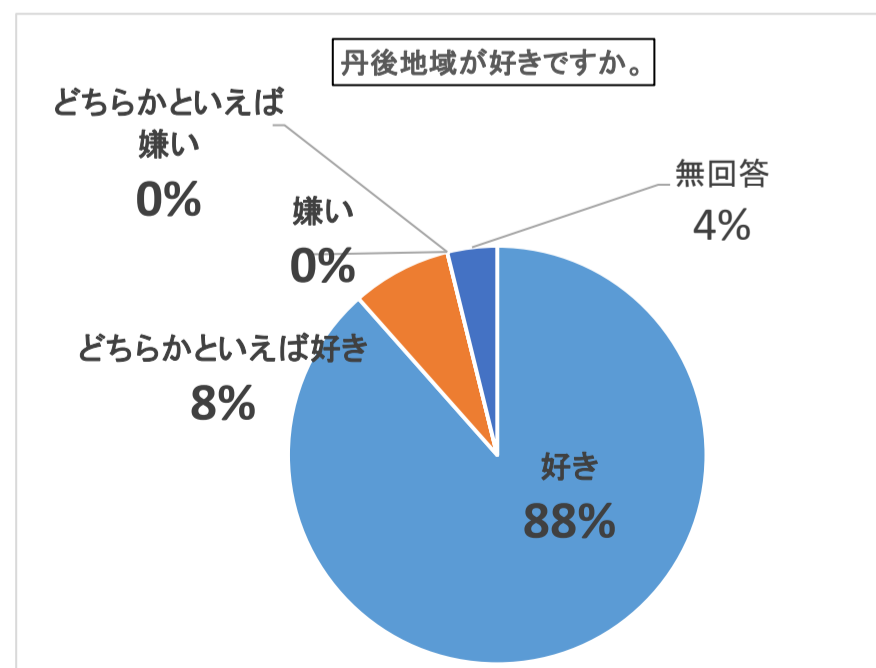
		人数	割合
1	良くなる	6	23%
2	変わらない	1	4%
3	悪くなる	6	23%
4	どうなるか分からない	12	46%
5	無回答	1	4%



3 丹後地域についてお答えください。

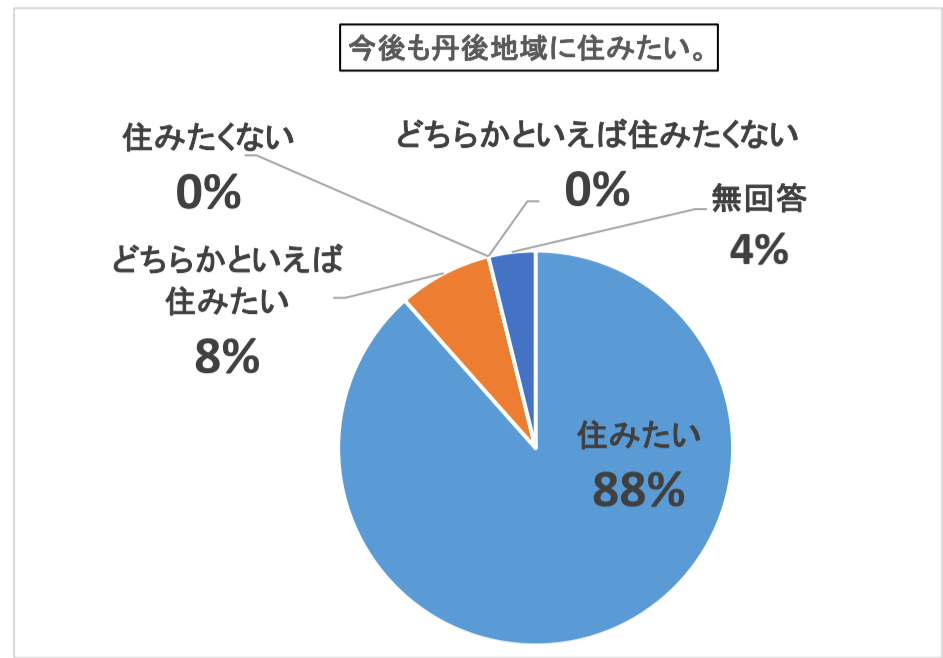
(1) 丹後地域が好きですか。

		人数	割合
1	好き	23	88%
2	どちらかといえば好き	2	8%
3	どちらかといえば嫌い	0	0%
4	嫌い	0	0%
5	無回答	1	4%



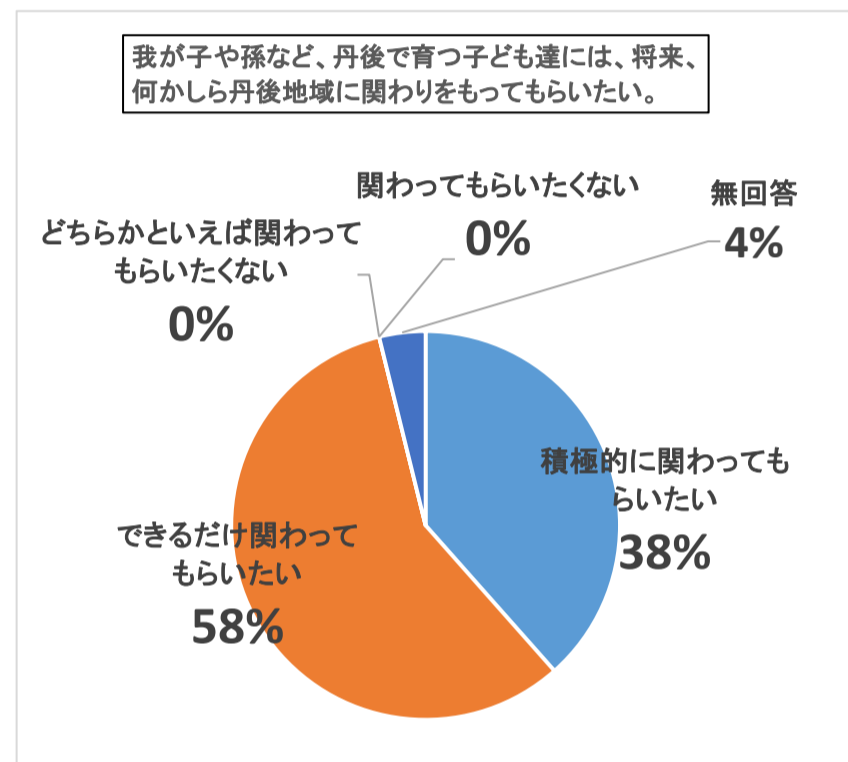
(2) 今後も丹後地域に住みたい。

		人数	割合
1	住みたい	23	88%
2	どちらかといえば住みたい	2	8%
3	どちらかといえば住みたくない	0	0%
4	住みたくない	0	0%
5	無回答	1	4%



(3) 我が子や孫など、丹後で育つ子ども達には、将来、何かしら丹後地域に関わりをもってもらいたい。

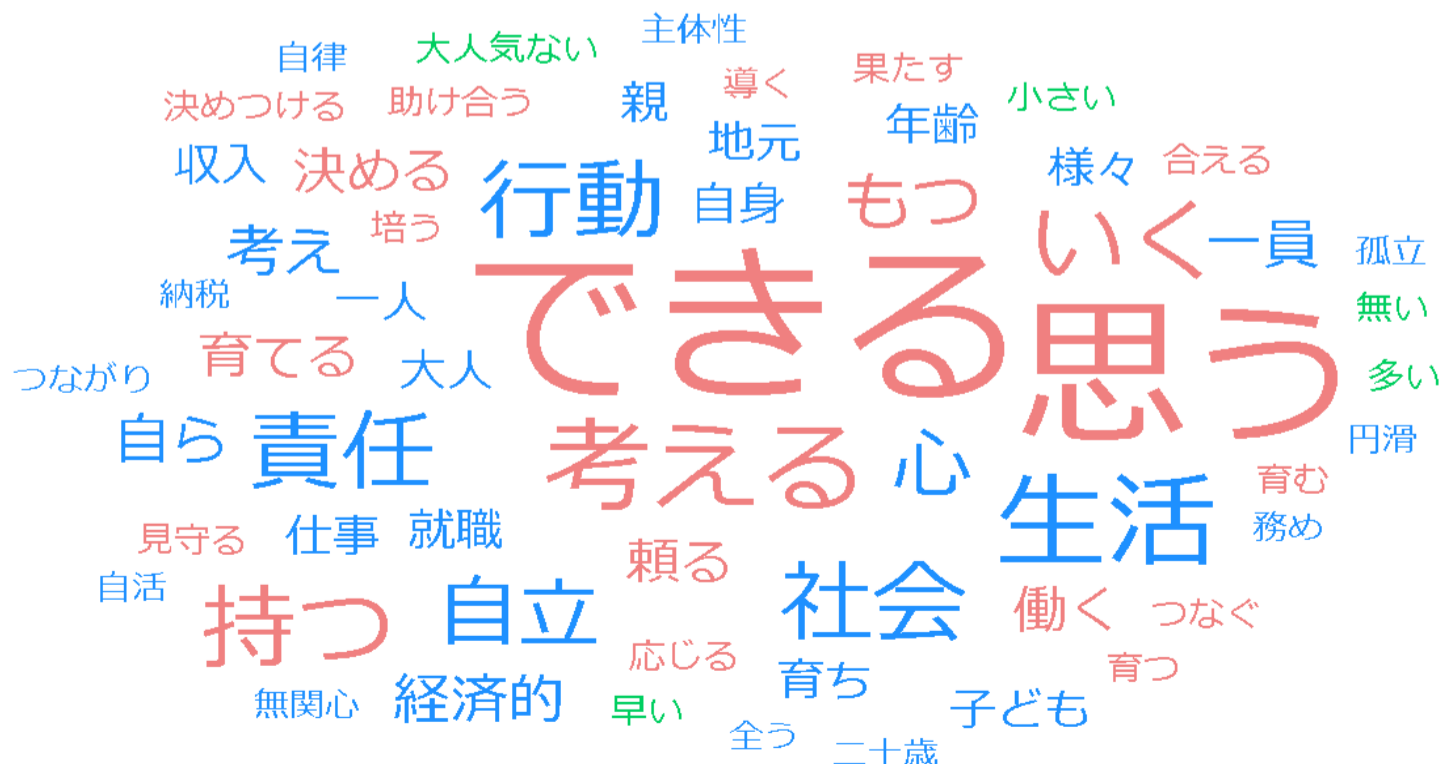
		人数	割合
1	積極的に関わってもらいたい	10	38%
2	できるだけ関わってもらいたい	15	58%
3	どちらかといえば関わってもらいたくない	0	0%
4	関わってもらいたくない	0	0%
5	無回答	1	4%



4 子どもが「自立する」とは、どのようなイメージですか。(自由記述)

ワードクラウド(出現頻度順)

スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを示しています。単語の色は品詞の種類で異なり、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています。



<出現頻度の多かったワードに関連した主な記述> *回答数19

- ・自らが自分の考えをもち、社会の一員として貢献し、納税すること
- ・親や周りの人の協力を得ながらも、自活できる力を持ち、社会の一員としての責任を果たそうとする意識をもつこと
- ・子ども自身が考え、行動をすること。就職して経済的にも一人立ちすること
- ・進学とか就職とかする時に自分の考えで行動できることだと思います。
- ・自分が働き、収入を得る。社会人として責任と社会ルールの義務を全うできるようになる。
- ・自分の力で生活すること（人に頼ることも自分の力と考える）
- ・自分の言動に責任を持ち、社会に迷惑をかけず元気に生活していくこと
- ・自ら進路を決めて努力し、やり切る。
- ・自らの判断で行動できる力を持つ。自分の言葉で考えを話せるようになる。
- ・経済的に独立することは必要ですが、それよりも「より多くの様々な立場の人とつながれる」と「困った時には 助けを求め合えるつながりがたくさんある」ことが大切だと思います。